

令和7年度 柏市立風早中学校グランドデザイン

【校訓】

さわやかな風の吹いてやまない学舎

⑩さわやかな笑顔 ⑪和のある仲間 ⑫躍動する心と体 ⑬課題の自己解決

【学校教育目標】

心豊かで、主体的に行動する生徒の育成

～よりよい社会を築き、幸せに生きるために～

《目指す学校像》

- できる、わかるようになる喜びがある学校
- 良き仲間と信頼できる先生がいる学校
- 自分のよさや持ち味を存分に発揮できる学校

《目指す生徒像》

- 何事にも当事者意識を持って取り組む生徒
- 向上心を持って、学び合い、高め合う生徒
- 自律して、最後まで粘り強くやり抜く生徒

《目指す教職員像》

- 生徒の気持ちに寄り添い、成長を支援する教職員
- 魅力ある授業を目指して、創意工夫する教職員
- 常に連携し、協働できる教職員

《取組の重点項目》

【『知識と知性』を育む取組】

○学習規律と学習習慣の定着

- ・授業規律の確立（「授業を充実させるポイント」に基づく授業展開）
- ・学習への取組の質の向上（学習計画表、成果に結び付く自主学習の工夫改善）

○基礎・基本の確実な定着

- ・わかる授業の実現（授業の「目標」の明確化と理解を深める「まとめ」と「振り返り」の実施、アウトプットする場面の設定、個々の生徒の学力状況に応じた指導、TTによる少人数の数学指導、学習内容定着のための手だての工夫）
- ・予習・復習の機会の確保（デジタルドリルの活用、全校一斉テスト、試験前・長期休業中の学習会）

○思考力・判断力・表現力を育む教育の推進

- ・「主体的・対話的で深い学び」の授業実践（問題解決型授業、知的好奇心を高める教材の研究、考えを広げ深める対話的、協働的な学び合いの実施）
- ・思考・判断・表現する場面の設定（「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラム（見出す・自分で取り組む・広げ深める・まとめあげる）による授業展開）
- ・ICTの効果的利活用（学びの広がりと深まりを促進する一人一台端末の活用）

○キャリア教育の推進

- ・夢や目標を持つことによる学ぶ目的の明確化（職業人講話、職業体験、上級学校体験）
- ・将来の生き方を考えることによる現在の生活の向上（「キャリアパスポート」の活用、生き方講話会）

【『主体性と協調性』を育む取組】

○社会規範を守る態度の育成

- ・基本的生活習慣の確立（挨拶をする、時間を守る、約束を守る、人の話を聞く、身なりを整える、身の回りを整理整頓する指導）
- ・道徳的実践力を育む道徳教育の実施（考え、議論する道徳授業、教育活動全般を通した道徳指導）

○自律を促す生徒指導の実施

- ・理解と納得を得る生徒指導（決まりや約束の意義の理解と見直し、「学びの雰囲気」「安心と安全」「清潔感」の保持に基づく指導、問題行動の全体共有と即時対応）
- ・生徒に寄り添った自己指導力の育成（「傾聴する・自己決定を促す・必要な支援をする」を原則とした指導）

○生徒が主体的に取り組む自治的活動の実施

- ・当事者意識を持った自主的・自発的な行動力の育成（一人一人が活躍できる場の設定、ティーチング・コーチング・エンパワーメントの段階を踏んだ支援、自ら課題を見つけ、解決に向けて考え方行動する活動の実施）

- ・自己肯定感・やり抜く力の育成（適切な達成目標の設定、失敗を恐れずに挑戦し、最後までやり遂げる支援、努力へのタイムリーな賞賛と激励（声掛け）、成功体験により達成感を味わう支援）
- ・リーダーシップとフォローワーシップの育成（生徒主体の学級活動・学年活動・生徒会活動・委員会活動・学校行事・部活動の展開の工夫）

【『安心と安全』を確保する取組】

○心理的安全（安心）の確保

- ・生徒相互の絆づくり（「わからない」「できない」と言える学級づくり、安心して気兼ねなく自分の考えを述べたり、挑戦したりできる失敗を許容する学級づくり）
- ・教職員と生徒の絆づくり（生徒の心情への共感と理解、教育相談、精神的なサポート、成長を促す助言、生徒と向き合う時間を確保する働き方改革、不祥事根絶）
- ・自他の命を大切にし、互いに思いやり、認め合う人権意識の醸成（人権教育講演会、命の授業、発達段階に応じた性教育、いじめ等アンケート、脱いじめ傍観者教育、SOSの出し方教育）
- ・一人一人の生徒の居場所づくり（風早サポート教室、個別支援教員、S C、S S W、関係機関と連携した支援、個々の教育的ニーズに応じた支援）

○身体的安全（安全）の確保

- ・生活安全教育の実施（整理整頓された清潔な学校、施設設備の安全点検、エピペン講習、救命救急講習、情報モラル教育、薬物乱用防止教室）
- ・防災安全教育の実施（シェイクアウト訓練、避難訓練、震災学習）
- ・交通安全教育の実施（登下校の安全指導、交通安全教室）

○地域・家庭に開かれた学校づくり

- ・積極的な学校公開（学校行事参観、授業参観）
- ・保護者との密な連携（保護者会、保護者面談、日頃の密な連絡による情報交換）
- ・学校情報のこまめな発信（連絡メール、H P、各種通信、学校評価結果の活用と公表）
- ・地域・保護者と連携した学校運営（学校運営協議会、P T A活動、地域活動への参加、小学校との連携）